## 福島県

## 福島県公立学校退職校長会

結成 昭和40年4月9日

昭和40年4月、福島市において福島県公立学校退職校長会設立総会が開催され、会員数386名で本会は発足した。16の支部において、小学校、中学校、県立学校の校長経験者を一本化した組織として結成されて以来、「会員相互の旧交を温め、生活の向上を図るとともに、本県並びに我が国教育の向上を図ること」を目的とし、半世紀にわたる歴史を積み重ねて来ることができた。

近年は、会員数が減少傾向にあり、加え



て、平成23年の東日本大震災及び東電福島第一原発事故により、双葉支部などは、現在も多数の会員が居住地を離れ、県内外で避難生活を強いられている。しかし、本会では、全国の皆様のあたたかい励ましを糧として、会員が一丸となって被災支部活動の再建に向けて取り組んでいる。

## □現在の組織活動

- **1 評議員会** 本会の決議機関で、会則・役員の選出・予算その他の重要事項の審議に当たっている。
- 2 理 事 会 年2回、評議員会提出議案及び会務の執行について協議し、処理している。
- 3 支部長会 年1回、各支部活動の現状や課題について意見交換をするとともに、本会運営に 関する要望・意見を聴取し、本会活動の充実を図っている。
- **4** 県 大 会 毎年各ブロック持ち回りで開催している。講演・体験発表を柱とする研修の場とするとともに、互いの親睦を深めている。
- 5 要望活動 毎年現職校長の代表者と懇談会を持ち、懇談内容を基に県教育長、市町村教育長 などに対して、教育・文化・スポーツの振興、保険・医療・福祉の充実等について 要望活動を行っている。
- **6 事務局会** 事務局長、総務・会計・調査・広報の各部の計画に基づき事務・事業の処理を行 うとともに、上記1~5の企画運営を担当している。

## □特色ある活動事例

- 1 創立50年記念事業
  - ●「創立50年記念いわき大会」の開催 いわき支部が主管し、昨年6月開催(写真上)
  - ●創立50周年記念誌「50年のあゆみ」の発刊 27年4月1日発刊、全会員に配布
- 2 大震災・原発事故で被災した支部・会員への支援活動
  - ●被災会員の会費免除措置 当分の間、被災した会員の会費免除を継続する。
  - ●ワンコイン・サポート事業 被災した支部の運営と活動を支援するため、全会員に呼びかけ、 25~29年度までの5年間、一口500円の募金活動を行っている。